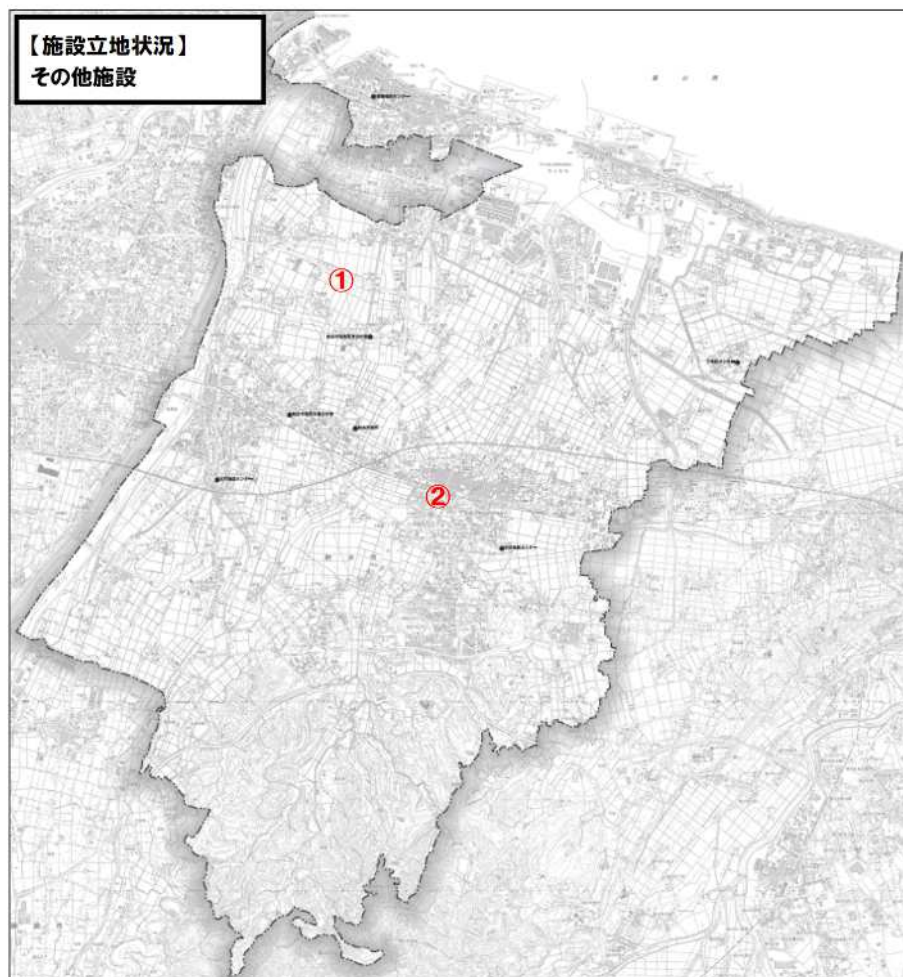


## 10 その他施設

| 大分類    | 小分類    | 対象施設       |
|--------|--------|------------|
| その他(2) | その他(2) | 斎場、小杉駅南口駅舎 |

配置状況



斎場  
小杉駅南口駅舎

## 施設の役割

## ・ 斎場

斎場は、昭和 41 年度に寺塚原地内で新湊市営斎場として整備され、施設の老朽化や高齢化に伴う火葬件数の増加、更には葬送形態の多様化に対応するため、沖塚原地内において新斎場を建設し、令和 3 年 4 月から供用を開始する運びとなっています。

斎場は、この世で縁のあった方々が故人への最後の別れを告げる場所であり、また、葬祭行為を通して死を受容する極めて重要な役割を担う施設です。

## ・ 小杉駅南口駅舎

民間企業のご協力等により平成 8 年度に設置された小杉駅南口駅舎は、鉄道や射水市コミュニティバス、タクシー等の交通結節点であることから、乗り継ぎや雨天、降雪時の待合室として利用されています。待合室では、音声及び電光掲示板での案内のほか、コミュニティバスの時刻表の掲示、バスロケーションシステムで直近に来るバスの映像・音声案内を行うなど、地域公共交通利用者の利便性向上を図っています。

さらには、広報誌、観光案内、各種イベント等のパンフレットやハローワークの求人情報、また、統計書、各種計画書、公共施設ガイド等の行政刊行物などを設置し、市政情報の提供も行っています。

## 老朽化状況と過去の工事等の履歴

対象施設の老朽化状況と過去に実施した主な工事等は、以下のとおりです。

(凡例... A : おおむね健全 B : やや劣化 C : 劣化 D : 著しい劣化)

|   | 施設名              | 老朽化状況 |      | 主な工事等(着工年度)  |                     |
|---|------------------|-------|------|--|---------------------|
|   |                  |       | 特記事項 |  |                     |
| 1 | 斎場               | 敷地・地盤 | -    | <ul style="list-style-type: none"> <li>敷地造成工事(H30)</li> <li>新築(建築主体)工事(R1)</li> <li>新築(機械設備)工事(R1) 他2件</li> <li>新築に伴う水路整備工事(R1)</li> </ul> |                     |
|   |                  | 外部    | -    |  |                     |
|   |                  | 屋上・屋根 | -    |  |                     |
|   |                  | 内部    | -    |  |                     |
| 2 | 小杉駅南口駅舎          | 敷地・地盤 | A    | <ul style="list-style-type: none"> <li>増築及びエレベーター設置工事(H17)</li> <li>多目的トイレ設置工事(H17)</li> <li>待合室エアコン入れ替え工事(H30)</li> </ul>                 |                     |
|   |                  | 外部    | C    |  | ・錆あり、タイルの割れ         |
|   |                  | 屋上・屋根 | C    |  | ・雨漏りあり、塗装の劣化        |
|   |                  | 内部    | C    |  | 【内装】<br>・雨漏りに伴う染みあり |
| C | 【設備】<br>・空調設備の劣化 |       |      |  |                     |

## 施設の課題と今後の方向性

## ・ 斎場

令和3年度から供用開始する新斎場は、日常のメンテナンスによるデータの蓄積・修繕を行うとともに、環境面、衛生面に配慮した良好な維持管理運営を行っていきます。

## ・ 小杉駅南口駅舎

小杉駅南口駅舎は、建築後25年、改修後16年経過しており、施設や設備の劣化が進んでいます。特に外部では、こ線橋の鉄骨柱の錆及び外壁タイルの剥離・割れ、屋根の塗装の劣化が見られ、利用者の安全を確保するため、早めの補修等の対応が必要です。

内部では、一部雨漏りが見られるほか、空調設備の不具合やドア等の設備の不良が目立ってきており、更新対応が必要です。

小杉駅の乗車人数については、ここ数年は年間110万人超で推移しており、引き続き小杉駅南口駅舎の適切な維持管理に努めます。

## 具体的な対策と実施時期

## 【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
- ・構造：S（鉄骨造） R C（鉄筋コンクリート造） S R C（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
- ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したものの
- ・その他：令和元年度実績

|       | 施設名         | 施設概要        |               |                  |          | 実施時期<br>年度 | 短期               |          |          |          |          |
|-------|-------------|-------------|---------------|------------------|----------|------------|------------------|----------|----------|----------|----------|
|       |             |             |               |                  |          |            | R3(2021)         | R4(2022) | R5(2023) | R6(2024) | R7(2025) |
| 1     | 斎場          | 建築年度        | 令和2（2020）     | 火葬件数             | (1,137件) | 経過年数       |                  |          |          |          |          |
|       |             | 改修年度        | —             | 維持管理費<br>(R3予算額) | 82,825千円 | 取組内容       | 旧斎場解体<br>(新斎場稼働) |          |          |          |          |
|       |             | 経過年数        | 1             | 維持管理費/<br>火葬件数   | —        |            |                  |          |          |          |          |
|       |             | 構造/<br>耐用年数 | SRC/50年       | 稼働率              | —        |            |                  |          |          |          |          |
| 環境課   | 延床面積        | 3,692.31㎡   | 避難所収容<br>可能人数 | —                | 概算事業費    | 62百万円      |                  |          |          |          |          |
| 2     | 小杉駅南口<br>駅舎 | 建築年度        | 平成8（1996）     | 延利用者数            | —        | 経過年数       |                  |          |          |          |          |
|       |             | 改修年度        | 平成17（2005）    | 維持管理費            | 3,189千円  | 改修後年数      |                  |          |          |          | 改修後20年   |
|       |             | 経過年数        | 25            | 維持管理費/<br>延利用者数  | —        | 取組内容       | 実施設計・改修等         |          |          |          |          |
|       |             | 構造/<br>耐用年数 | SRC/50年       | 稼働率              | —        |            |                  |          |          |          |          |
| 生活安全課 | 延床面積        | 239.45㎡     | 避難所収容<br>可能人数 | —                | 概算事業費    | 1百万円       | 32百万円            |          |          |          |          |

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見直し等との整合を図ったものではありません。

| 中期（前半）   |          |           | 中期（後半）    |           |           |           |           | 特記事項   |
|----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--|
| R8(2026) | R9(2027) | R10(2028) | R11(2029) | R12(2030) | R13(2031) | R14(2032) | R15(2033) |  |
|          |          |           |           | 築後10年     |           |           |           | 令和3年4月1日から新斎場の供用を開始                            |
|          |          |           |           |           |           |           |           |  |
|          |          |           |           |           |           |           |           |  |
| 築後30年    |          |           |           |           |           |           |           | 短期的には、外壁の修繕や設備の更新が必要。中長期的には、小杉駅周辺再開発の中で検討していく。 |
|          |          |           |           |           |           |           |           |  |
|          |          |           |           |           |           |           |           |  |